

# 学びにより産業の発展をめざす 商工会の活動

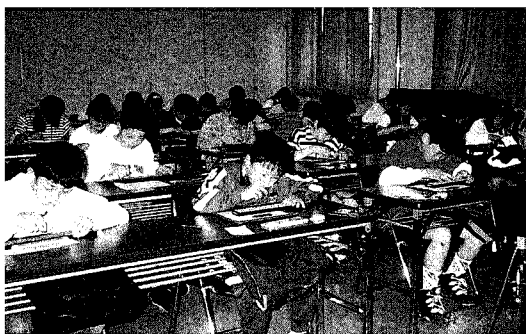


生涯学習社会とは、「学ぶ場」や、学んで得た能力を「生かす場」がみんなに開かれた社会であり、この結果、我が国が真にゆとりと豊かさが実感でき、かつ活力ある経済社会の発展の基盤を維持していくことのできる社会と考えられる。

商工会・商工会議所等は、生涯学習社会において、学習機会の提供に重要な役割を果たすものである。  
(通商産業大臣の諮問に対する、産業構造審議会生涯学習振興部会の中間報告書より要約)

## ◇商工会の主な事業◇

- ◎経営改善普及事業
  - 講演会、講習会の開催
  - 情報の収集と提供
  - 各種相談指導、巡回指導
  - 工業活性化事業
  - 異業種融合交流事業



## ◎地域総合振興事業

- 商工業振興のための関係機関連携活動
- 地域振興委員の活動強化と地域懇談会
- 繊維産業、機械金属工業、建設・建築振興事業の推進
- 商業近代化、観光宣伝事業の推進
- 珠算検定と珠算人口増強の推進

## ☆異業種交流会(別称“ロマン集団”)の活動

- ☆参加者が、独自の技術・情報などを相互に交流し検討する
- ☆交流会、講演会、勉強会、講習会、視察研修、技術開発研究会などの開催
- ☆新製品・新技術の開発
  - 「唄を奏でる名刺入れ、自分の声で録音するメッセージカード」の製作など



## 自分をつくり 都留をつくる 学びのまちづくり

### 生涯学習の理念を基に 社会教育推進の役割りをになう 社会教育委員の会

社会教育委員は、行政と民間の間にあつて、社会教育に関する市民の意見を、行政や施設の企画・運営に反映させるためのパイプ役を果たしながら、自らも実践活動に励んでいます。

社会教育とは、学校以外の場で行われる教育・学習活動をいいますが、社会教育のとらえ方も、かつてのように、社会教育関係団体の活動や公民館などの学級・講座だけでなく、「市民生活のあらゆる場で行われる各種の学習など、教育的に高める活動を総称するものとして広くとらえる」という考え方が、いま、全国的な傾向になっています。

わたしたちの生活のなかには、地域づくり、産業振興、健康づくり、環境の保全・美化、職業訓練、福祉社会の実現、高齢化社会への対応、ボランティア活動の推進、男女共生社会の実現などの社会生活にかかわることや、知識・技術や教養を高め、趣味を充実するなどの個人生活にかかわることなど、さまざまな学びがあり、実践があります。そして、それらを調整、総合化し、最も適切で効果的な学びの機会を提供できるように、今の仕組みを再構築することが現代の重要な課題です。

社会教育委員の会は、十五人のメンバーにより、自らが学び実践しながら、新しい仕組みによる、市民一人ひとりの心身ともに豊かで充実した生活をめざし、学びのまちづくりを創成するために力を尽くしています。